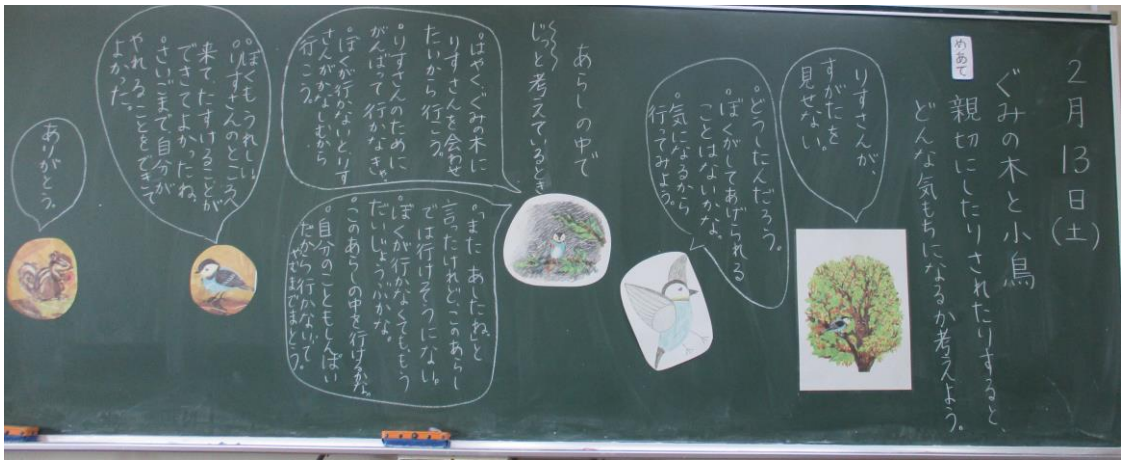
学習の様子（2年）

資料名	「ぐみの木と小鳥」
学習のねらい	思いやりのある心をもって接しようとする心情を育てる。



ぐみの木になっている実を食べに来た小鳥は，友達のりすが最近来ないことを聞き，ぐみの木の代わりに実を持ってりすの様子を見に行き，翌日も実を届けます。次の日，やみそうもない嵐を見ながらじっと考えていたときの小鳥の気持ちに共感し，葛藤の末，自分のことよりも病気のりすのことを思いやった小鳥の気持ちを十分に考えることを通して，親切にしたり，されたりすると，どんな気持ちになるかを振り返りました。